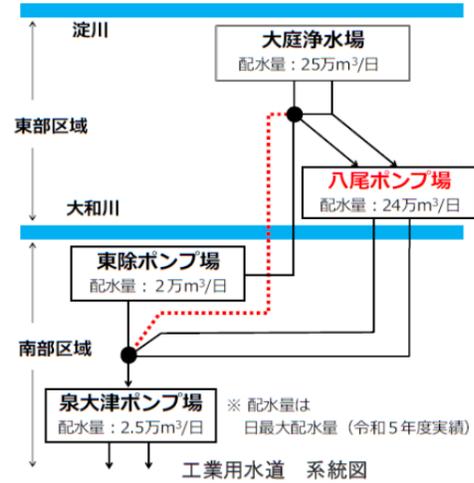


八尾ポンプ場の主要施設について

1 八尾ポンプ場の概要



★ 大庭浄水場から2条の配水管で受水し、ポンプで加圧して南部地域へ配水しています。
★ 大和川以南の南部地域の需要量の約95%を配水している基幹ポンプ場です。

2 配水ポンプ設備

(1) 更新工事の概要

令和2年度～令和4年度にかけて、老朽化(配水ポンプ設備:昭和39～48年設置)に伴い配水ポンプ設備・電気設備・操作設備の更新工事を行いました。
今回更新した5台のうち3台を配水ポンプ設備の回転数で圧力を自動制御する方式を導入しました。




号機	吐出量	出力	制御方法	設置年度
1	2,800 m ³ /h	750 kW	弁開度 (手動)	1964年
2				1966年
3	1971年			
4~6		1,100 kW		
7				1973年




号機	吐出量	出力	制御方法
2・7	3,200 m ³ /h	750 kW	弁開度 (手動)
3~6			回転数・圧力 (自動)

(2) 更新の効果

今回、自動制御を導入したことにより、受水事業所の需要変動に合わせて、ポンプの出力を調整することで、効率的なポンプ運転が可能となりました。更新前後の半年間のデータ比較から、約25%の電力量削減効果が確認でき、省エネルギー化を図ることができています。

3 調整池

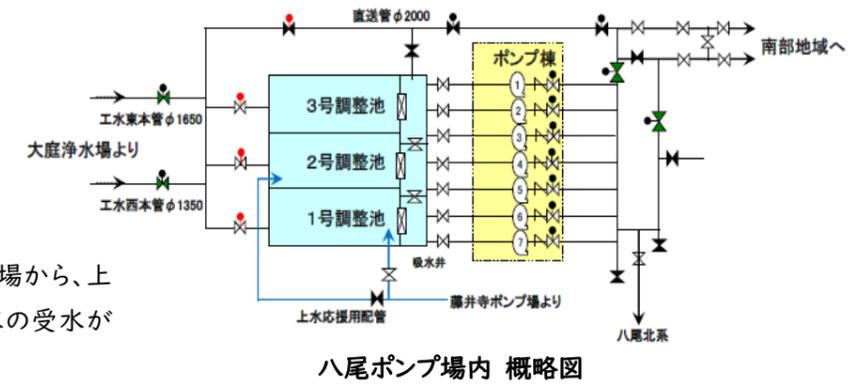
(1) 仕様

25.0m×85.0m×4.0m×3池
容量：25,500 m³
※平成26年度耐震補強済

(2) 危機対応

隣接する上水の藤井寺ポンプ場から、上水応援用配管を使用して応援水の受水が可能となっています。

なお、受入時に残留塩素を取り除き、受水事業所に配水することとしています。



4 非常用発電設備

(1) 目的

本施設は、八尾ポンプ場が関西電力から電源が供給されない場合においても、ポンプ設備等の電源を非常用発電設備により確保し、南部管内の受水事業所へ工業用水の配水を可能とするために設置しています。

(2) 仕様

- ・ 発電機出力 : 6,000 (kVA)
- ・ 配水量 : 9,600 (m³/時)
(750kW ポンプ3台運転)
- ・ 連続運転時間 : 6時間
- ・ 燃料 : A重油

(3) 施工・維持管理

設計、施工及び維持管理業務を一括で発注しました。

- ・ 施工期間 : 平成26年2月 ~ 平成27年9月
- ・ 維持管理期間 : 平成27年10月 ~ 令和11年9月

